

審査基準表

○一次審査

審査項目	提案依頼事項	審査基準	配点
機能要件	1 機能要件 機能要件等一覧	機能要件等一覧に示す必須機能が備えられているか。備えられていない場合は、適切な代替案、カスタマイズ対応等が説明されているか。 提出された機能要件等一覧により評価	40
見積書	2 価格	提案された価格（本事業見積額＋R7・R8 利用料見積額）により評価	10
計			50

○2次審査（デモンストレーション審査）

審査項目	提案依頼事項	審査基準	配点
システム	1 操作性 ①住民側のインターフェース ②職員側（審査者）のインターフェース ③職員側（様式作成）のインターフェース ④職員側（管理者）のインターフェース	①直感的に操作できる分かりやすい画面構成となっているか。 ②PC、スマートフォン等いずれの端末からも操作可能か。スマートフォンから見やすいデザインとなっているか。 ③簡単に申請フォームを作成できるか。 ④簡単に申請の受付、審査を行うことができるか。	100
計			100

○2次審査（プレゼンテーション審査）

審査項目	提案依頼事項	審査基準	配点
基本事項	1 基本方針 要件への対応	①本業務の仕様書に記載する「システム利用の背景・目的」に沿った提案となっているか。 ②住民側、職員側、双方の利用しやすさを重視した提案となっているか。	5
	2 提案者の信頼性 開発及び稼働実績	①都道府県又は市町村での電子申請システムの構築及び運用保守業務の受託実績が十分か。	5
実施体制	3 プロジェクト実施体制 ①プロジェクト責任者の経歴及びスキル ②プロジェクト体制 ③プロジェクト運営管理方法	①本業務を遂行するプロジェクト責任者の経歴及びスキルが具体的に示されているか。 ②本業務を遂行するための体制が具体的に示されているか。また、各要員の参画度合いが明確に示されており、その理由に妥当性はあるか。 ③本業務を適切かつ効率的に実施するため管理手法及び工夫点が示されているか。	5
	4 全体スケジュール ①工程計画 ②様式作成支援 ③作業範囲の明確化	①職員の業務に配慮した工程が組まれているか。 ②様式作成に対する支援方法が具体的に示されているか。 ③委託者、受託者等の作業項目が明確に区別されているか。	5
システム	5 システム構成 ①OS及びブラウザ ②認証連携基盤 ③決済基盤連携 ④データセンター	①特定のOS及びWebブラウザに依存していないか。ブラウザにプラグインが必要な提案となっていないか。 ②認証サービスが利用しやすいシステム構成となっているか。 ③利用できる決済サービスの種類が豊富か。 ④データセンターについて具体的に適切な提案となっているか。	5
運用	6 運用・保守 ①運用保守体制 ②非機能要件 ③ユーザー管理 ④サポート体制 ⑤研修 ⑥利用促進策 ⑦SLA ⑧セキュリティ対策	①24時間365日の稼働に対して適切な保守体制となっているか。また、運営費用の抑制、障害時の対応について具体的な提案となっているか。 ②サービス提供で使用する機器類は冗長化されているか。また、定期的に見直し（ソフトウェアのバージョンアップ、ハードウェアの交換）を実施する提案となっているか。 ③ユーザ管理について管理者の負担を軽減する適切な提案となっているか。 ④ヘルプデスクの設置等、サポート体制について具体的な提案となっているか。 ⑤職員への研修、マニュアルの作成について具体的な提案となっているか。 ⑥利用促進策について具体的に適切な提案となっているか。 ⑦SLAの構成要素について適切で多くの事項の補償内容を網羅しているか。 ⑧秘匿性（アクセス権限の付与等）、完全性（情報の改竄の防止等）、可用性（情報の消失防止策等）の観点からセキュリティ対策について具体的な提案となっているか。	10
独自提案	7 独自提案 要件以外の提案	①本事業を更に有効に実施するための独自の提案があるか。 ・システムの使いやすさ（住民・職員）に関するもの ・住民の利用率向上に繋がるもの ・申請フォーム作成促進に関するもの ・職員の事務効率向上に寄与するもの など	15
計			50